

飛行検査業務の概要

航空機が出発空港から到着空港まで安全に飛行できるように「航空保安施設が正常に機能しているか」、「無線施設等で構成される航空路等(計器飛行方式)が安全で適切なものか」など、航空交通の基盤となる施設等の安全性に関して、**飛行検査及び飛行検証**を行う業務

空の道を示す無線施設等の飛行検査

○空の道(航空路など)を示す無線施設から発せられる電波の品質などの確認・検査

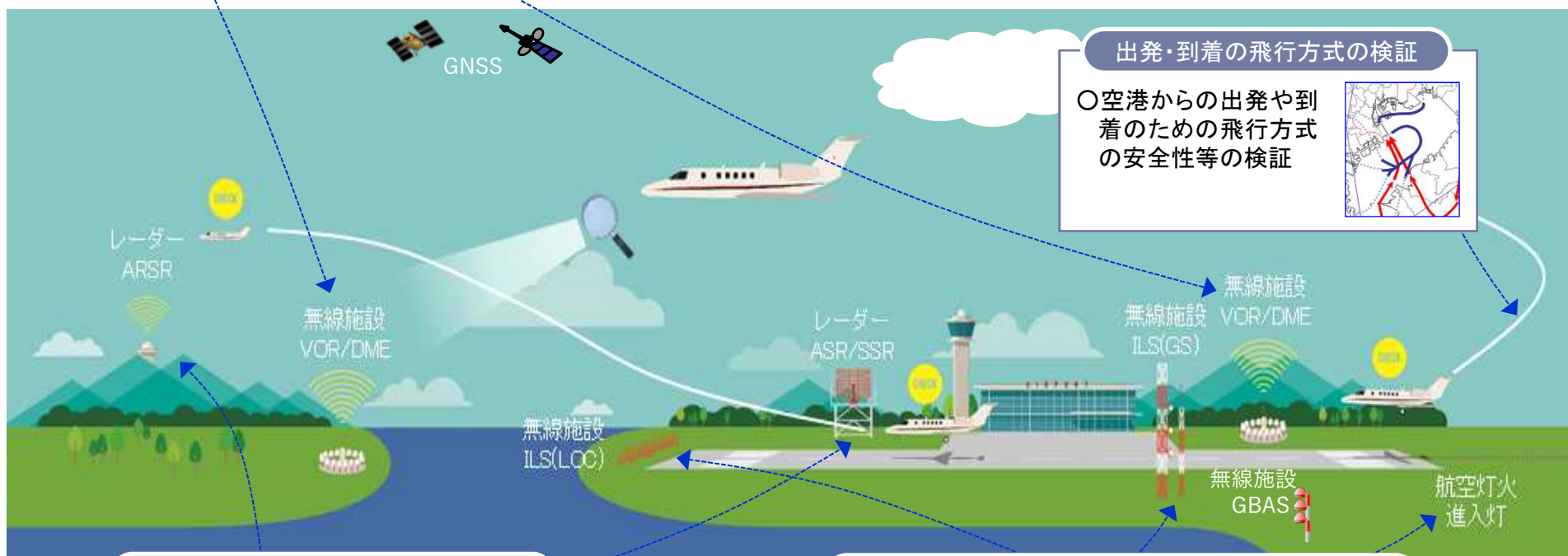
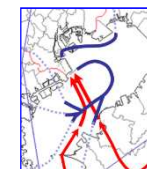


飛行検査機

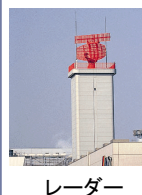


出発・到着の飛行方式の検証

○空港からの出発や到着のための飛行方式の安全性等の検証



管制官が使用する施設の飛行検査



- 管制官が航空機を誘導するために使用するレーダーの航空機表示位置の正確さなどの確認・検査
- 管制官がパイロットと交信するための通信施設が良好に使える範囲などの確認・検査

空港からの出発・到着のための施設の飛行検査

- 滑走路に向かって進入中の航空機に対して滑走路までの正確な方向などを示す無線施設(ILS)が正しい信号を航空機に提供しているかの確認・検査
- 夜間や天候が悪いときにパイロットが滑走路を視認するために必要な航空灯火の明るさなどの確認・検査

